

工事検査台帳管理システム説明書

目 次

1. 対象業務	・・・ P2
2. システムの特徴	・・・ P2
3. ユーザ登録方法	・・・ P2
4. 未登録時の機能制限	・・・ P3
5. 当該システムのインストール・アンインストール方法	・・・ P3
6. メニュー及び画面構成	・・・ P4
7. 工事検査員・公印等の登録方法	・・・ P6
8. 工事検査の登録方法	・・・ P8
9. 免責	・・・ P16
10. システム仕様・開発経緯	・・・ P17

工事検査台帳管理システム

ファイル(F) 並替え(S) 管理(M) システム(S)

業務終了... 受付日でソート 合格日でソート 評定点でソート 入力欄を消去 台帳集計・印刷 <<集計状況表示>>

全検査員 熊本 福岡 宮崎 長崎 山口 小林 五島

2011 年度 工事検査台帳 熊本 検査員 (設備担当)

金額(万) 0~2500 2500~4500 4500~

一覧表に表示する受付月を選択 4月 6月 8月 10月 12月 2月 4月 6月 8月 10月 12月 1月 3月 全て

入力欄 (修正する場合は、一覧表の該当工事をクリック)

ID	受付日	工事番号	工事名	契約区分	検査区分	業種名称	工事区分	請負金額(円)	(白) 当初工期	(青) 変更工期	担当部署	監督員氏名
1	04/28	1080058-00	○×他1件工事	契約依頼	完成検査	機械器具	機械設備	123,000	H22/06/26	H23/03/11	建築課	熊本太郎
*	9:30	繰越	○○建設						H22/06/26	H23/04/28		

修正 登録

一覧表 (登録件数=1件)

ID	受付日	工事番号	工事名	契約区分	検査区分	業種名称	工事区分	請負金額	(白) 当初工期	(青) 変更工期	担当部署
▶ 1	04/28	1080058-00	○×他1件工事	契約依頼	完成検査	機械器具	機械設備	123000	H22/06/26	H23/04/28	建築課

* 9:30 繰越 ○○建設 H23/03/11 熊本太郎

①検査依頼受付 ②検査結果登録 ③発送処理

LarcasS.S 今日 2011/07/07 (木曜日) 登録済

(システムイメージ図)

1. 対象業務

当システムは、官公庁での工事検査担当部署において

- ・「工事検査依頼受付」「検査結果登録」及び「発送処理」の記録
- ・「工事検査件数・金額」「成績評定点」等の集計・印刷

の業務を支援します。

2. システムの特徴

- 1) 工事検査の件数・工事成績評定点の「集計・印刷」が簡単に出来ます。
主な機能は、工事検査員等の登録、検査依頼の受付、検査結果登録、発送簿処理、検査件数集計・印刷機能です。
- 2) マウスを使用した入力を基本にしており、きわめて平易な操作です。
- 3) 当該システムを共有フォルダにインストールして、LAN で接続された複数台の端末から使用ができます。
尚、データベースは MS-Access です。(スタンドアロンのデータベース)

3. ユーザ登録方法

このソフトは「シェアウェア」です。使用する場合は登録をお願いします。

未登録の場合は、機能を試してみることはできますが、一部機能制限がしてあります。
(未登録時は、登録可能件数が 5 件までになっています。)

ユーザ登録後は、機能制限が解除されます。

起動後に「システムメニュー」の下記の「ユーザ登録」方法により、パスワードを取得しユーザ登録して下さい。

■ユーザ登録方法■

下記により、送金登録[銀行振り込み]をお願いします。

銀行名 : 肥後銀行 水道町支店 店番号 152

口座の種類 : 普通預金

口座番号 : 2573385

名義人 : 大城 勇二(オシロ ユウジ)

登録代金 : 19,500 円 (振り込み手数料は、各自、別途負担して下さい)

振り込み後、[電子メール]で「工事検査台帳管理システム」登録である旨をご連絡下さい。パスワードを返信します。

*パスワードは、メール受取り日の翌日に、入金を確認し、入金確認日の午後 8 時ころ迄にご返信します。

電子メール送り先

アドレス : BYQ02411@nifty.ne.jp

氏名 大城 勇二 TEL (096) - 383 - 6136

住所 郵便番号 862 - 0952

熊本県熊本市 京塚本町 19 - 14

登録代金 (ライセンス料)	1 部門 1 サーバーにつき、¥ 1 9,5 0 0 円 (総価：税込み)
------------------	---------------------------------------

4. 未登録時の機能制限について

未登録時は、登録可能件数が 5 件までになっています。

5 件を超えますと表示されていた「登録ボタン」が非表示になり登録できなくなります。
ユーザ登録後は「登録ボタン」が表示され、機能制限解除により登録可能になります。

5. 当該システムのインストール・アンインストール（削除）方法

1) インストール方法

当該システム (Kensa_PLan.ZIP) を任意のフォルダに解凍します。
解凍すれば、下記の 5 ファイルが出来ます。

- ①Kensa_Plan.EXE (システム本体)
- ②DB.mdb (データベース)
- ③KenDBInit.txt (パスワードの保存用ファイル)
- ④DB(入力例).mdb (データベース)

この DB(入力例).mdb は、システムでは使用しません。
サンプルデータが入っています。

- ⑤工事検査台帳管理システム説明書(この PDF ファイル)

①②③のファイルは必ず必要です。無い場合は起動しません。

これでインストール完了です。Kensa_PLan.EXE を起動して下さい。

DB(入力例).mdb の使用方法

DB.mdb を DB_BK.mdb にリネームします。

DB(入力例).mdb を DB.mdb にリネームします。

Kensa_Plan.EXE を起動しますと DB.mdb を自動的に読みこみますので、入力例を見ることが出来ます。

使用後は、ファイル名を元に戻して下さい。

2) アンインストール（削除）方法

解凍したフォルダ毎削除して下さい。

6. メニュー及び画面構成

1) メニュー構成

「ファイル(F)」 「並替え(S)」 「管理(M)」 「システム(L)」 があります。

(1) ファイル

1. データベースバックアップ

- ・データベースをバックアップします。
- ・バックアップは、インストールされたフォルダ内に保存されます。
- ・ファイル名は、DB.mdb に日付を付加したファイル名になります。

例：DB(日付).mdb になります。

2. 削除機能を「有効」にする

- ・起動時には、不用意にデータ（レコード）を削除しないようにする為「削除ボタン」が無効になっていますが「削除ボタン」を有効にします。
- ・画面左下に削除ボタンが表示されます。

3. 削除機能を「無効」にする

- ・削除機能を無効にします。
- ・画面左下の「削除ボタン」が消去（非表示）されます。

4. 業務終了

- ・当該システムを終了（クローズ）します。

(2) 並替え

- ・ほとんどの項目（フィールド）で「並替え」出来ます。
- ・「並替え」により、データが見やすくなります。

(3) 管理

- ・工事検査員を登録します。
- ・入力項目は、工事検査に従事する年度、氏名、職名等です。
- ・工事検査員の職種区分を「土木、建築、設備」に3区分します。
この職種毎に集計し、印刷されます。
- ・公印名称、収発簿の設定をします。

(4) システム

- ・ユーザ登録します。
- ・未登録状態では、登録可能件数が5件に制限されています。
未登録でも登録件数の制限（5件まで）以外の全ての機能が使用できます。
- ・登録すれば、登録件数の制限はなくなります。

2) 画面構成

画面は「アイコン」部、「入力欄」部、と「一覧表」部に分けられます。

(1) 「アイコン」部

「業務終了」ボタン：業務が終了（クローズ）します。

「ソート」ボタン：使用頻度の高い「受付日」「合格日」「評定点」でソートできます。

「入力欄を消去」ボタン：入力欄の表示を消去します。

表示を消去するのみであり、データベースのレコードは消去されません。

「台帳集計・印刷」ボタン：集計し、プレビュー後に印刷します。

(2) 「入力欄」部

入力欄は①検査依頼受付 ②検査結果登録 ③発送処理の3ページあります。

(3) 「一覧表」部

入力結果の一覧が表示されます。尚、一覧表には入力できません。

閲覧のみ可能です。

- ・レコード（行）をクリックすれば、入力欄にレコードが転記されます。
- ・レコードをクリックし、削除ボタンをクリックすれば、レコードが削除されます。（削除ボタンは、[ファイルメニューの中の削除機能を有効にする]で表示されます）
- ・削除されたレコードの復元は出来ません。

7. 工事検査員・公印等の登録方法

1) 工事検査員の登録

年度当初、人事異動時及び検査員の変更時などに登録します。

操作手順

メニュー → 管理(M) をクリック

下記画面が表示される

ID	年度	検査員番号	検査員	職種区分	職員コード
1	2011	1	熊本	設備	
2	2011	2	福岡	土木	
3	2011	3	宮崎	土木	
4	2011	4	長崎	設備	
5	2011	5	山口	土木	
6	2011	6	小林	建築	
7	2011	8	木村	建築	

■検査員の追加手順

①入力欄に所要事項を記入

- ・年度は、検査に従事する年度
- ・検査員番号は表示順位番号
- ・職種区分（入力必須）は土木・建築・設備の3種類
- ・職員コードは、入力不要（将来バージョン対応用）

②追加ボタン[2]をクリック

■検査員の修正手順

①修正行(例：[1])をクリック



入力欄に表示される

②入力欄で所要の修正をする

③修正ボタン[3]をクリック

2) 公印名称・収発簿定義の登録

各自治体の業務内容に合わせて登録します。

操作手順

メニュー → 管理(M) をクリック

下記画面が表示される

工事検査員等の設定

工事検査員 公印名称、収発簿

公印名称

ID	公印種類
1	市長印
2	上下水道事業管理者印
3	交通事業管理者印
4	病院事業管理者印

追加 修正

収発簿定義

收受名	收受開始番号	発送名	発送開始番号
検	1		5001
検	1		5001

追加 修正

開じる

■ 公印名称の追加手順

① 公印種類欄に公印名称を記入

② 追加ボタン[2]をクリック

■ 公印名称の修正手順

① 修正行(例：[1])をクリック



公印種類欄に表示される

② 公印種類欄で修正する

③ 修正ボタン[3]をクリック

■ 収発簿定義

① 行(例：[4])をクリック



入力欄に表示される

所要の修正をする

② 修正ボタン[5]をクリック

* 参考

收受名：通常は組織の頭文字

収発開始番号：通常は1番から

発送名：通常は組織の頭文字

発送開始番号：通常は1番から

8. 工事検査の登録方法

1) 共通操作

各入力項目の共通操作画面は、下記のとおりです。

「受付時間」入力画面

「受付時間」入力画面のスクリーンショット。タイトルは「入力欄」。タブは「時間」。中央には「時」と「分」の2つのスピンボックスがあり、それぞれに「10」と「00」が入力されている。下部には「CLS」ボタン、黄色い警告アイコンと「閉じる」ボタン、そして鉛筆アイコンと「転記」ボタンがある。

「契約区分」入力画面

「契約区分」入力画面のスクリーンショット。タイトルは「入力欄」。タブは「契約区分」。ラジオボタンで「契約依頼」が選択されている。「各課執行」も選択可能で、その横には「〈各課執行は、設計協議〉」という注釈がある。下部には黄色い警告アイコンと「閉じる」ボタンがある。

「検査区分」入力画面

「検査区分」入力画面のスクリーンショット。タイトルは「入力欄」。タブは「検査区分」。ラジオボタンで「完成検査」が選択されている。他の選択肢として「出来高検査」、「中間検査」、「部分完成検査」、「清算出来高検査」がある。下部には黄色い警告アイコンと「閉じる」ボタンがある。

「業種名称」入力画面

「業種名称」入力画面のスクリーンショット。タイトルは「入力欄」。タブは「業種名称」。ドロップダウンメニューに「土木一式工事」が選択されている。下部には黄色い警告アイコンと「閉じる」ボタン、鉛筆アイコンと「転記」ボタンがある。

「工事区分」入力画面

「工事区分」入力画面のスクリーンショット。タイトルは「入力欄」。タブは「工事区分」。ラジオボタンで「土木」が選択されている。他の選択肢として「建築」、「舗装」、「電気設備」、「造園」、「機械設備」がある。下部には黄色い警告アイコンと「閉じる」ボタンがある。

「請負金額」入力画面

「請負金額」入力画面のスクリーンショット。タイトルは「数字入力」。数字キーパッド（0-9）と「閉じる」ボタン、そして「CLS」ボタンと「転記」ボタンがある。

「日付」入力画面

「日付」入力画面のスクリーンショット。タイトルは「Calendar」。2011年6月のカレンダーが表示されており、24日が赤い円で囲まれている。下部には「今日: 2011/06/24」と表示され、「CLS」ボタンと「閉じる」ボタンがある。

いずれの画面でも該当項目を選択すれば、入力欄に転記されます。

検査依頼を受付した時点で入力します。

■入力方法

①担当検査員名のタブを選択

左記画面例は、
山口検査員を選択

- ・起動時の初期画面は、全検査員になっています。

- ・全検査員の場合は、修正及び登録ボタンは無効です。

②赤枠の入力欄に記入

③登録ボタンをクリック

↓

レコードが新たに追加されます。

修正する場合は、レコード（行）をクリックすれば、入力欄にデータが表示されます。

①入力欄の修正

②修正ボタンをクリック 2

■入力欄の各項目の説明

・検査員氏名タブ

左から工事検査員の氏名が表示されます。

タブが、全検査員の場合は、入力欄の「登録」ボタン「修正」ボタンは無効です。

タブが、検査員名の場合は「登録」ボタン「修正」ボタンが有効になります

・年度 : システム起動時の年度が表示されます。

プルダウンで年度が切り替えられます。

・ID : 入力不可（システムが自動連番を振ります）

・受付日 : 左ボタンクリックでカレンダーが表示→日付をクリック。

「**受付日**」の文字をクリックすれば、入力欄が消去されます。

・時間 : 左ボタンクリックで時間が表示→時間をクリック。

「**時間**」の文字をクリックすれば、入力欄が消去されます。

・工事番号 : 工事番号（があれば）を記入します。

・備考 : ボタンクリックで入力ウィンドウを表示→該当項目を選択。

「**備考**」の文字をクリックすれば、入力欄が消去されます。

・工事名 : 左ボタンクリックで入力ウィンドウを表示→入力して転記ボタンをクリック。

・業者名 : 左ボタンクリックで入力ウィンドウを表示→入力して転記ボタンをクリック。

・契約区分 : 左ボタンクリックで入力ウィンドウが表示→該当項目をクリック。

・検査区分 : 左ボタンクリックで入力ウィンドウが表示→該当項目をクリック。

検査区分は、(1)完成検査(2)部分完成検査(3)中間検査(4)出来高検査
(5)清算出来高検査の5区分です。

(1)完成検査は、工事の出来形及び品質等について行います。

(2)部分完成検査は、指定部分（設計図書において工事の完成前に引渡しを受け
るべきことを指定した部分）の出来形及び品質等について行います。

(3)中間検査は、工事の途中において必要があるときに、使用材料及び工事施工
方法の適否、現場管理、出来形及び品質等について行います。

(4)出来高検査は、工事の完成前に、出来形及び品質等について行います。

(5)清算出来高検査は、契約が解除された時に、出来形部分等について行います。

・業種名称 : 左ボタンクリックで入力ウィンドウが表示→該当項目をクリック。

・工事区分 : 左ボタンクリックで入力ウィンドウが表示→該当項目をクリック。

・請負金額 : 左ボタンクリックで入力ウィンドウが表示→金額（円単位）をクリック。

・(自)当初工期 : 左ボタンクリックでカレンダーが表示→日付をクリック。

（**自**）の文字をクリックすれば、入力欄が消去されます。

・(至)当初工期 : 左ボタンクリックでカレンダーが表示→日付をクリック。

（**至**）の文字をクリックすれば、入力欄が消去されます。

・(自)変更工期 : 左ボタンクリックでカレンダーが表示→日付をクリック。

・(至)変更工期 : 左ボタンクリックでカレンダーが表示→日付をクリック。

メモ : （**至**）の文字をクリックすれば、入力欄が消去されます。

・担当部署 : 左ボタンクリックで入力ウィンドウが表示→入力して転記ボタンをクリック。

- ・監督員氏名：左ボタンをクリックで入力ウィンドウが表示→入力して転記ボタンをクリック。
- ・「登録」ボタン：入力内容を追加登録します。
- ・「修正」ボタン
修正するデータ（行）をマウスでクリック→入力欄に表示されます。
これを修正し「修正」ボタンをクリックすれば、上書き登録されます。

2) 検査結果登録

工事検査終了後に入力します。

工事検査台帳管理システム

ファイル(F) 並替え(S) 管理(M) システム(S)

業務終了... 受付日でソート 合格日でソート 評定点でソート 入力欄を消去 台帳集計・印刷... <<集計状況表示>>

全検査員 熊本 福岡 宮崎 長崎 山口 小林 五島

2011 年度 工事検査台帳 福岡 検査員 (土木担当)

金額(万) 一覧表に表示する受付月を選択
 0 0 ~ 4月 6月 8月 10月 12月 2月 全て
 2500 ~ 5月 7月 9月 11月 1月 3月
 4500 ~

入力欄 (修正する場合は、一覧表の該当工事をクリック)

ID	受付日	点検日	結果	検査日	合格日	工事名	契約区分	検査区分	工事区分	請負金額(円)	担当部署	監督員	係長	検査員	合計	上書
3	04/28					□□工事	契約依頼	完成検査	建築	456,150	宮崎課	0.0	0.0	0.0	0.0	

一覧表 (登録件数=1件)

ID	受付日	点検日	結果	検査日	合格日	工事名	契約区分	検査区分	工事区分	請負金額	担当部署	監督員	係長	検査員	合計
3	04/28			05/02	05/02	□□工事	契約依頼	完成検査	建築	456,150	宮崎課	79	85	75	78.6

①検査依頼受付 ②検査結果登録 ③完送処理

LarcasSS 今日 2011/07/07 (木曜日) 登録済

■入力欄へ表示

①検査結果登録タブ
1 を選択

②入力対象工事を選択
2



入力欄に表示される

工事検査台帳管理システム

ファイル(F) 並替え(S) 管理(M) システム(S)

業務終了... 受付日でソート 合格日でソート 評定点でソート 入力欄を消去 台帳集計・印刷... <<集計状況表示>>

全検査員 熊本 福岡 宮崎 長崎 山口 小林 五島

2011 年度 工事検査台帳 福岡 検査員 (土木担当)

金額(万) 一覧表に表示する受付月を選択
 0 0 ~ 4月 6月 8月 10月 12月 2月 全て
 2500 ~ 5月 7月 9月 11月 1月 3月
 4500 ~

入力欄 (修正する場合は、一覧表の該当工事をクリック)

ID	受付日	点検日	結果	検査日	合格日	工事名	契約区分	検査区分	工事区分	請負金額(円)	担当部署	監督員	係長	検査員	合計	上書
3	04/28					□□工事	契約依頼	完成検査	建築	456,150	宮崎課	0.0	0.0	0.0	0.0	

一覧表 (登録件数=1件)

ID	受付日	点検日	結果	検査日	合格日	工事名	契約区分	検査区分	工事区分	請負金額	担当部署	監督員	係長	検査員	合計
3	04/28			05/02	05/02	□□工事	契約依頼	完成検査	建築	456,150	宮崎課	79	85	75	78.6

①検査依頼受付 ②検査結果登録 ③完送処理

LarcasSS 今日 2011/07/07 (木曜日) 登録済

■入力方法

①検査日及び合格日
を入力1

②成績点数を入力2

③上書ボタンをクリ
ック3

■入力欄の各項目の説明

最初に検査結果を登録するデータ（行）をマウスでクリック→該当工事が、入力欄に表示されます。

その後、下記項目を入力します。

- ・点検日（入力任意）：左ボタンクリックでカレンダーが表示→日付をクリック。
「点検日」の文字をクリックすれば、入力欄が消去されます。
- ・結果（入力任意）：左ボタンクリックで入力ウィンドウが表示→該当項目をクリック。
「結果」の文字をクリックすれば、入力欄が消去されます。
- ・検査日：左ボタンクリックでカレンダーが表示→日付をクリック。
「検査日」の文字をクリックすれば、入力欄が消去されます。
- ・合格日：左ボタンクリックでカレンダーが表示→日付をクリック。
初期値は、検査日が入力されています。
「合格日」の文字をクリックすれば、入力欄が消去されます。
- ・評定点（監督員）：左ボタンクリックで入力ウィンドウが表示→数字をクリック。
- ・評定点（係長）：左ボタンクリックで入力ウィンドウが表示→数字をクリック。
- ・評定点（検査員）：左ボタンクリックで入力ウィンドウが表示→数字をクリック。
- ・評定点（合計）：計算式＝監督員×0.4＋係長×0.2＋検査員×0.4 で、重み付けして自動計算されます。計算式が、この式と異なる場合は、入力して下さい。
- ・「上書」ボタン：上書き登録されます。

3) 発送簿処理

「評定点」結果等を請負者に通知する場合の発送記録を入力します。

■入力方法

① 発送処理タブを選択 **1**

② 発送処理する工事を選択 **2**

受付番号は **3** に表示されている

発送番号は **4** に表示されている

③ 必要事項を入力 **5**

④ 上書ボタンをクリック **6**

■入力欄の各項目の説明

最初に登録するデータ（行）をマウスでクリック→該当工事が、入力欄に表示されます。その後、下記項目を入力します。

- ・ 発送日 : 左ボタンクリックでカレンダーが表示→日付をクリック。
初期値は、合格日が入力されています。
- ・ 公印の種類 : 左ボタンクリックで入力ウィンドウが表示→該当項目をクリック。
- ・ 件数 : 左ボタンクリックで入力ウィンドウが表示→発送文書の件数をクリック。
- ・ 押印数 : 左ボタンクリックで入力ウィンドウが表示→発送文書の押印件数をクリック。
- ・ 確認 : 左ボタンクリックで入力ウィンドウが表示→該当項目をクリック。
初期値は、×が入力されています。

「確認欄」の「○」「×」入力は、入力内容の最終確認後に入力します。
入力は任意です。

4) 帳票印刷

「アイコン」の「台帳集計・印刷」ボタンをクリック

下記画面が表示される

印刷する帳票を選択して「集計・印刷」ボタンをクリック

プレビュー後に印刷開始

印刷帳票一覧表

	様式名
件数	様式 1-1 : 月別検査調書 (職種別、月別の件数割合)
	様式 1-2 : 月別検査調書 (検査員別、職種別、月別の件数・金額)
	様式 1-3 : 工事区分別検査集計表 (月別、工事区分別の件数・金額)
	様式 1-3 : 工事区分別検査集計表 (月別、検査員別、工事区分別の件数・金額)
	様式 1-5 : 検査区分別検査集計表 (検査員別、月別、検査区分別の件数・金額)
	様式 1-6 : 検査区分別検査集計表 (職種別、検査員別、検査区分別の件数・金額)
評定点	様式 2-1 : 工事成績評定点総括表 (職種別の件数、平均点)
	様式 2-2 : 工事成績評定点集計表 (ランク別、月別の件数、平均点) 全工事計
	様式 2-2 : 工事成績評定点集計表 (ランク別、月別の件数、平均点) 工事区分別
	様式 2-2 : 工事成績評定点集計表 (ランク別、月別の件数、平均点) 検査員別
	様式 2-2 : 工事成績評定点集計表 (ランク別、月別の件数、平均点) 検査員別、工事区分別
課別	様式 3-1 : 課別検査集計表 (課別の件数、金額) : 年間集計
	様式 3-1 : 課別検査集計表 (工事区分別、課別の件数、金額) : 年間集計
	様式 3-1 : 課別検査集計表 (検査員別、工事区分別、課別件数、金額) : 年間集計

集計は、下記の①から③の区分毎に大別されます。

①工事検査員の職種毎の集計

工事検査員の職種を「土木、建築、設備」に3区分します。

職種毎に工事件数・金額を集計・印刷します。

②工事区分毎の集計

工事区分を「土木、舗装、造園、建築、電気設備、機械設備」に6区分します。

③工事発注課毎の集計

9. 免責

このソフトを使用した事によって生じたいかなる結果に対して、直接・間接を問わず、作者は一切の責任を負いません。

また、バグ修正・バージョンアップ等の責は負いませんが可能な限りこれらを行います。

尚、当ソフトの登録は、当バージョンの使用の登録であり、将来のバージョンアップ等までを含むものではありません。

軽易なバージョンアップは、必要に応じ行いますが大幅なバージョンアップ時は、別登録扱いとする場合もあります。

10. システム仕様・開発経緯

1) システム仕様

ソフト名称	工事検査台帳管理システム (Kensa_PLan.EXE)
著作権者	大城 勇二 (E-mail) BYQ02411@nifty.ne.jp
使用データベースドライバ	Microsoft Jet 4.0 OLE DB Provider
使用データベース	MS－Access
開発言語	Delphi Ver7.0 Pro
動作確認 OS	WindowsVista、WindowsXP、Windows7
ソフトウェア種別	シェアウェア
モニタ解像度	1024×768以上

2) データベース定義

テーブル名称	説 明
10 工事検査台帳	検査結果を記録するテーブル
20 検査員	工事検査員を登録するテーブル
21 公印	公印種類を定義するテーブル
22 諸定義	文書の発送簿を定義するテーブル
31 部署別集計表	システムが、集計作業及び印刷に使用する作業用テーブル
40 工事成績評定点総括	
41 工事成績評定点集計表	
様式1：工事検査件数調書	
様式2：月別検査調書	
様式3：業種別検査集計表	
様式5：工事完成検査集計表	

3) 開発経緯

Ver1.0 (H23年5月20日)	初期バージョン	(非公開バージョン)
Ver1.1 (H23年5月28日)	課名、監督員表示機能追加	(非公開バージョン)
Ver1.2 (H23年5月29日)	バックアップ機能追加	(非公開バージョン)
Ver1.3 (H23年5月31日)	右クリックでの貼付け禁止機能追加	(非公開バージョン)
Ver1.4 (H23年6月01日)	SQLに年度判定処理を追加	(非公開バージョン)
Ver2.0 (H23年6月09日)	受付、発送機能を追加	(非公開バージョン)
Ver2.1 (H23年6月15日)	工事検査員の編集機能を追加	(非公開バージョン)
Ver2.2 (H23年5月30日)	変更工期を一覧表示するように改訂	(非公開バージョン)
Ver2.3 (H23年7月19日)	検査区分に清算出来高検査を追加	(公開バージョン)

以上